

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 昭和46年			
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	13 その他事務管理(秘書)
事務事業名		03 渉外・秘書事業	
		根拠法令・例規等	
		問担当課(室)	総務課
		職・氏名	秘書広報係長・入江章行
		電話	0869-64-1800

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市長、副市長及び関係者
目的(何のために)	市長、副市長が会議、行事等に円滑に出席すること、又、関係者との適切な協議、交渉等が行われること
行政活動(どのような方法で)	市長、副市長の日程調整、市議会対応の事務補助、庁議、部課長会議等の事務補助、来客対応、要望收受、公用車の運行
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市長、副市長が会議、行事等に円滑に出席すること、又、関係者との適切な協議、交渉等が行われ、その職務が最大限発揮されること

事業の実績								
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績			
	市長日程調整	件	1,217	1,215	1,061			
	副市長日程調整	件	645	559	497			
	公用車(市長車)の運行	km	17,800	26,074	25,332			
実績	事業費							
	必要人員	人件費	千円	2.70人	19,965	2.50人	19,837	2.69人
	事業費	費	計	21,512	22,500	22,208		
財源	国	支出金						
	受	益者負担金						
	繰	入金						
	市	債						
	そ	他()						
	一	般財源	21,512	22,500	22,208			
	受	益者負担比率	%					

結果指標	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績							
	市長等日程調整件数	説明	市長、副市長の日程調整									
	結果指標	量	件	1,862	1,774	1,558						
	対	前年	%	-	95.3%	87.8%						
	活	動	コ	ス	ト	円	12,993,668	12,870,000	12,917,000			
	単	位	当	た	り	コ	ス	ト	円	6,978	7,259	8,291
結果指標	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績							
	公用車(市長車)の運行	説明										
	結果指標	量	km	17,800	26,074	25,332						
	対	前年	%	-	146.5%	97.2%						
	活	動	コ	ス	ト	円	8,518,658	8,780,000	9,174,000			
	単	位	当	た	り	コ	ス	ト	円	479	337	362

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
到達目標年度	目標値(A)	-	-	-	-
	実績値(B)	-	-	-	-
	達成率(B/A)	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	

成果指標設定の考え方・式や説明

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成20年度事業)	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価 <A-E> A 判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	市長、副市長の円滑な職務遂行のため必要である。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A-E> C 判定理由・課題認識
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	公用車運行について、現時点で直営方式を維持しつつ、人材確保の必要性が目前のため検討が不可欠である。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価 <A-E> C 判定理由・課題認識
	市民参画度		成果指標、到達目標値の設定は困難である。

平成21年度の状況	
目標値	結果指標量
状況	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>
	説明
直営方式維持の方針となっている公用車運行について、人材確保や業務形態面などの必要な検討を行う。	

総合評価	
市長、副市長の日程調整及び関係者との円滑な協議、交渉等の場の設定を行い、その職務が最大限発揮できる環境を整えるため実施する必要がある。	評価区分 <A-E> C

平成22年度以降の方向性・内容				
方向性	拡充 <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・完了 <input type="checkbox"/>			
説明	本事業に係る必要人員数を実績数値で2.5人以下とするよう方を検討する。			
改善がある場合	改善の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
	効率性	当面は課内、係内業務の持ち分見直しにより従事割合を減じていく	平成21年~	単位コストの減少